

NST 通信

春号

◆研修会のお知らせ

7月23日(木) 17時40分～ 大会議室
 ・講義『栄養評価とスクリーニング』大原看護師
 ・症例検討 5病棟

歯科

「NST × 歯科」でできること

- 口腔状態のチェック
- 食べやすい形態の提案
- 嚥下(飲み込み)の評価
- 他職種での栄養サポートの提案

口腔状態のチェックとは？

1. 残存歯数・う蝕(残根歯)の確認
2. 動揺歯・動揺度の確認
3. 口唇、歯肉、粘膜の確認
4. 口腔内の清掃状態の確認
5. 口腔内乾燥の確認
6. 義歯の有無と適合確認



口から食べるために歯科ができること



「食べる」という行為は、単に栄養を摂取するだけでなく、生活の質(QOL)に大きく関わってきます。しかし、入院患者さんの中には全身状態だけでなく、口腔環境や機能の低下が原因で十分に食事が摂れなくなっていることもあります。「食べ続けること」を支える5つをご紹介します。

- 1, 口腔内の清掃の維持
- 2, 口腔乾燥への対応
- 3, 舌・口唇機能の維持
- 4, 非経口栄養患者の口腔管理
- 5, 低栄養と口腔内のトラブル

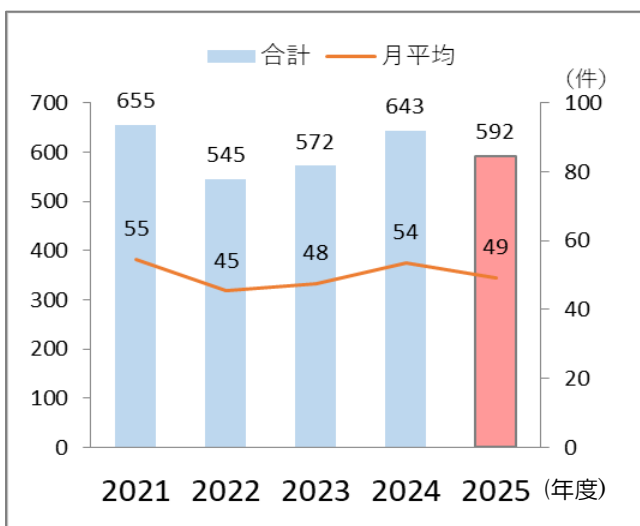
“まとめ”

歯科は歯の治療だけでなく口腔環境の調整や機能評価・清掃を通じて「食べる力」を支える役割を担っています。他職種で連携し、口から安全に継続して食べられる環境を整えていくことが、患者さんの回復と QOL の向上につながると考えます。NST の一員として、口腔から全身を支えるアプローチをしていきます。

参考資料 <https://mitte-x-img.istsw.jp>

2025年度 NST 回診件数

総回診件数は592件、月平均49件、1回診あたり(平均)5.8件でした。診療科別では、内科、消化器内科、外科の順に多い状況でした。



院内認定 NST 専門療法士 誕生

3月25日(水)に院内認定証授与式がおこなわれ、看護師2名が新たに院内認定 NST 専門療法士となり、看護師8名が資格更新を行いました。NST 院内認定者は24名となります。

